

# 至誠 飛躍! 印旛明誠高校

## 笑顔満開 台湾満喫 修学旅行



11月14日(火)から17日(金)まで3泊4日の日程で台湾修学旅行を実施した。内湖高級工業職業学校では高校生と、B&Sプログラムによる班別研修では大学生と、直に接しコミュニケーションを図る中で、日本では味わうことのできない貴重な経験を積むことができたものと思う。(\*^ω^\*)

以下は生徒の感想である。▼全てが楽しかった。士林夜市と九份は臭かったけど、とても魅力的な場所だったし、台湾の料理はとても美味しかった。日本とは違う味付けのものもあったけど、変わらないものもあった。ホテルで友だちと過ごしたのもとても楽しかったし、より仲良くなった。台湾の学生たちとの交流は、言葉が通じないから大変だったけど、身ぶり手ぶりで伝えたりして、とても楽しかった。みんなとの絆も深まったし、とても良い思い出になった。(天野結花(2A・原山中)) ▼班行動や台湾学生との交流を通じて、言葉の壁を感じた。しかし、学生との卓球では、互いに楽しむことができ、言葉が違っててもスポーツを楽しむことに国境は関係がないのだと思った。また、班行動でのガイドさんはとても積極的にコミュニケーションを取ろうとしてくれて、うれしかった。そのような異国の人の文化を知ろうとする姿勢は見習うべきだろう。全体的に台湾は割と日本語が通じるし、人もアジア人なので外国

に来たという実感は少なかったが、社会のつくりや文化、特に食文化などが違ったので、十分に国際社会を感じる事ができた。

(小名木信輝(2B・印旛中)) ▼故宮博物院は少しひまだったり、士林夜市は屋台が楽しかったり、九份は臭豆腐臭かったり、忠烈祠で友人と行進のまねをしたりと、全ての見学地で心に残る思い出ができた。また、修学旅行を通して、友人の新しい一面が見れたり、日本と海外の文化の違いやメディアと現実の違い、国際交流の難しさ、英語の重要性を学ぶことができた。最初は台湾より沖縄が良いと思っていたけど、今は台湾で良かったと心の底から言える最高の修学旅行だった。(木村匠吾(2C・桜台中))

▼初めての海外旅行だったので緊張した部分もありましたが、とても楽しかったです。故宮博物院では、白菜や角煮だけではなく、他の仏像のようなものや王室で使われていたものなど、美しいものがたくさんありました。士林夜市では、臭いは独特なものがありましたが、楽しそうなゲームやおもしろいTシャツ、かわいらしい小物類など、おみやげにピッタリなものがたく



さんあって楽しかったです。九份では、少し曇っていて見えにくいところもありましたが、まるで「千と千尋の神隠し」のお話の中にいるような気持ちになり、とてもロマンチックでした。忠烈祠では、全く微動だにせず立っていて、時間がきたら動き出して、とても一体感がありすごいなと思いました。とても楽しい修学旅行でした。また台湾に行きたいです!! (山下文菜(2D・西の原中))

## テニス部 県大会 ベスト8 天野結花



11月3日(金)と4日(土)に、フクダ電子ヒルスコート(千葉市)で千葉県高等学校新人テニス大会が行われた。シングルスに出場した天野結花さん(2A・原山中)は、1Rで幕張総合、2Rで八千代、3Rで東京学館浦安に勝利し準々決勝に進んだ。準々決勝では麗澤に6-7で惜しくも敗れたがベスト8の快挙であった。また、ダブルスには、天野結花さんと小名木真由さん(1C・原山中)が出場。1Rは植草大付属、2Rで昭和秀英に勝ったが、3Rで東京学館浦安に敗れ、ベスト16の成績であった。冬の練習を乗り越え、来春の活躍を期待したい。